公認山岳（アルパインクライミング）コーチ4
資格概要

2019年4月1日現在

<table>
<tr><td colspan="3">主催</td><td>公益財団法人日本スポーツ協会
公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会</td></tr>
<tr><td colspan="3">養成目的</td><td>全国レベルにおいて、登山者全体に厳冬期を含む積雪期、無雪期を問わず安全な登山が指導出来る指導者を育成する。海外登山（概ね6,000m以上）においても安全指導が出来る指導者を養成する。</td></tr>
<tr><td colspan="3">役割</td><td>海外を含め全国レベルでの登山全体の普及に努め、日本山岳協会の講習会・研修会、文登研の研修会で主任講師が出来ること。概ね6,000m以上の登山でもリーダーが出来ること。</td></tr>
<tr><td rowspan="8">養成講習会に係る内容</td><td colspan="2">受講条件</td><td>コーチを5年以上経験していること。受講年度の4月1日現在満30歳以上で、都道府県山岳連盟（協会）に所属し、同連盟（協会）が認める者。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">受講科目</td><td>共通科目</td><td>共通科目Ⅳ（151h以上）</td></tr>
<tr><td>専門科目</td><td>コーチ4専門科目（40h）※別紙カリキュラム表参照</td></tr>
<tr><td rowspan="2">受講料</td><td>共通科目</td><td>共通科目Ⅳ：30,800円（税込）／上級教師：61,600円（税込）</td></tr>
<tr><td>専門科目</td><td>専門科目：実施団体が定める</td></tr>
<tr><td rowspan="2">実施方法</td><td>共通科目</td><td>別に定める共通科目実施要領に基づき日本スポーツ協会が実施する</td></tr>
<tr><td>専門科目</td><td>■講習会
カリキュラム（80時間）に基づき、JMSCAが直接集合講習会と通信講習（レポート）により開催する。実際の実施計画については、JMSCAとJSPOとの相談の上実施する。

■検定試験
JMSCA指導委員会が作成・出題し、筆記試験、レポート評価、技能検定の総合判定とする。

■審査
合格者の判定は筆記試験、レポート評価、技能検定の総合判定結果を基に、JMSCA指導委員会で審査の上、原則として満点の6割以上を合格とする。

■免除要件</td></tr>
<tr><td rowspan="4">登録に係る内容</td><td colspan="2" rowspan="3">登録料
（4年間）</td><td>基本登録料：10,000円</td></tr>
<tr><td>資格別登録料：　　円</td></tr>
<tr><td>初期登録手数料（初回登録時のみ）：3,300円</td></tr>
<tr><td colspan="2">更新登録要件</td><td>資格登録有効期限の6か月までに、最低1回は、JMSCAが定める研修会またはJSPO（都道府県体育協会が実施する（認める）研修を含む）が実施する研修を受けなければならない。</td></tr>
<tr><td colspan="3">特記事項</td><td></td></tr>
</table>

公認山岳コーチ4

2019年4月1日現在

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 基礎理論 （今後の展望を踏まえて）	①	海外遠征登山（手続き、高山病、遭難の例など）	3.00 h	0.00 h	3.00 h
	②	積雪期の登山（本州中部や、各山岳地域の特徴など）	2.00 h	0.00 h	2.00 h
	③	登攀技術（今後の日本及び世界の登攀の展望など）	0.00 h	2.00 h	2.00 h
	④	遭難対策（遭難事故を防ぐには）	0.00 h	3.00 h	3.00 h
	⑤	指導法（今後の指導者像、指導理論など）	0.00 h	3.00 h	3.00 h
	小　計		5.00 h	8.00 h	13.00 h
② 実技・指導実習 （新技術を中心に実践意見交換）	①	登攀技術（自然・人工の時々における話題で実践・実習・協議）	3.00 h	2.00 h	5.00 h
	②	氷雪技術（時々における話題で実践・実習・協議）	2.00 h	3.00 h	5.00 h
	③	山岳スキー技術（総合技術）	3.00 h	0.00 h	3.00 h
	④	登攀時の遭難対策（チームレスキューを中心に協議）	3.00 h	3.00 h	6.00 h
	⑤	積雪期の遭難対策（チームレスキューを中心に協議）	4.00 h	4.00 h	8.00 h
	小　計		15.00 h	12.00 h	27.00 h
			20.00 h	20.00 h	40.00 h